

延岡高同窓会

あす、伝統のちようちん行列

10/11 母校の120周年記念グラウンドで参加受け付け

延岡高等学校同窓会(池上武博会長)はあす夕、同校伝統のちようちん行列を行う。母校の創立120周年を記念して創立月の5月に開催予定だったが、雨で延期されていた。卒業生や関係者を中心に多くの参加を呼び掛けている。また、同高(宮野原章史校長)は18日、延岡総合文化センター大ホールで記念式典と記念講演を行う。

ちようちん行列は、あす午後4時から延岡市古城町の同校グラウンドで参加者を受け付け、4時30分から出発式、5時ごろ出発。愛宕山大通り左折→タカ才眼科前通り右折→安賀多町2丁目交差点→宮崎銀行恒富支店左

折→恒富小学校(愛宕町)まで2・2キロを歩く。当初は市役所をゴールにしていたが、同じ時間帯に城山で開かれる新能に配慮して変更した。

在校生、教員、卒業生ら計700〜800人の参加を見込んでいる。参加者には記念品として「延岡高校120周年」の文字が入ったマフラータオルとちようちんを呈する。池上会長(延岡高19回卒)は旧制延中、延高女の卒業生で、ゴールまで歩くのが難しい方にも記念品を差し上げま

す。出発を見送りに来てくださいます。母校の120周年をみんなで祝いたく話



ちようちんと記念品のタオルを披露する池上会長(左)と中島司人実行委員長

した。同校は延岡社学(亮天社、1873年)を起源に1899年、県立延岡中学校(旧制延中)として開校。旧制延中時代は創立記念日の5月25日に運動会を開き、その夜にちようちん行列を行うのが伝統だった。創立60周年の際に復活し、80周年以降、10年の節目ごとに

行っている。問い合わせ先は同窓会事務局(☎延岡33・3170)。

18日、式典と講演
記念式典は18日正午から延岡総合文化センターで参加を受け付け、午後1時20分開会式。同3時から記念講演。植松電機

代表取締役の植松努氏が「思うは招く〜夢があれば何でもできる」と題して話す。生徒の保護者や卒業生も入場できる。問い合わせ先は同校(☎延岡32・5331)。